

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2015年7月11日(土) 9時00分～ 15時00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員 / 4名(午後6名)、事務局 1名 計 7名

● 午前

今日は、梅雨の時期特有の曇りがちで蒸し暑い天気が続きました。朝9時に公園の会議室に集まりましたが、「あかし市民自然図鑑／昆虫編」の案内人の先生方も明石高専の学生さんたちも、それぞれに都合がつかず、午前中は5名、午後は7名の参加者で、先月に引き続き少々寂しい活動になりました。

午前中は、いつもの公園内のコースを巡って市民図鑑の昆虫観察をしました。気温は高いものの、日差しが届かず、今月もあまり多くの昆虫は確認できませんでした。それでも、アベマキの大木の幹から出てくる樹液には、コガネムシのなかまやオオスズメバチが集まり、カブトムシまで姿を見せてくれました。

● 午後

午後は、公園入口付近の竹林で生い茂った夏草の下刈りと、竹の間伐などの整備作業をしました。竹林の中は、あまり風も当たらず、蒸し暑くて汗だくになりましたが、夏草を刈り取ってすっきりした竹林になり、達成感を味わいました。

昆虫観察の様子(その1)



昆虫観察の様子(その2)



竹林の整備作業(その1)



竹林の整備作業(その2)



- 次回の活動は、8月8日(土)の朝9時から、いつものとおり午前中は市民自然図鑑の昆虫観察、午後は里山整備活動の予定です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の観察会で撮影した昆虫などを紹介します。今日もトンボや甲虫類、チョウ、ハチなどのなかまを色々と観察することができました。驚いたのはウチワヤンマで、他の虫を捕えて食べていましたが、人がすぐ近くまで寄って見ても逃げずに食事に夢中になっていました。

また、活動後の帰路の途中では、ベッコウクモバチが大きなクモを捕えて巣に運び込む様子も観察しました。今日は「弱肉強食」の生々しい現場に立ち会うことが多い一日でした。

アカシマサシガメ



虫を捕えて食べているウチワヤンマ



左の写真の一部を拡大



オオシオカラトンボ(オス)



オオシオカラトンボ(メス)



シオカラトンボ(オス)



カブトムシ(オス)



カナブン



カナブンとシラホシハナムグリ



セマダラコガネ



コガネムシとマメコガネ



オオナガコメツキ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

マイマイカブリ



ヒカゲチョウ



ハギの木に産卵中のルリシジミ



クロアゲハ



ニイニイゼミ



クマゼミ



トゲナナフシ



エントツドロバチ



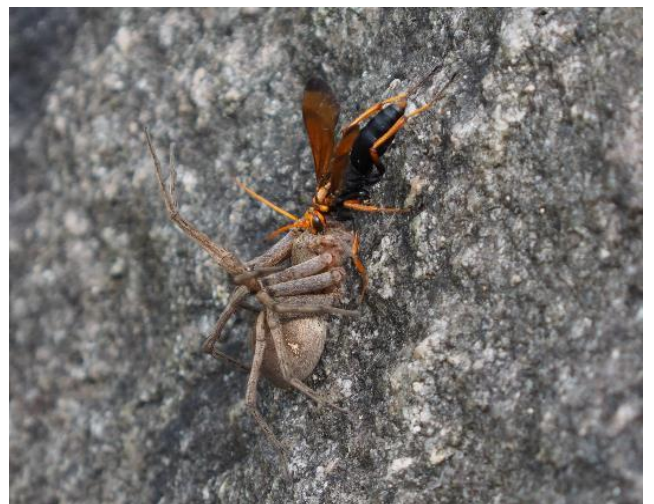
オオスズメバチ



大きなクモを捕えたベッコウクモバチ



捕えたクモを巣に運び上げるベッコウクモバチ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

野鳥では、公園内の水路で水浴びをするハクセキレイやエナガ、センダイムシクイなどを観察しました。常連のスズメやヒヨドリも姿を見せました。また、ふもとの北浦池の近くでは、ツバメの親子が電線に止まっていた。

その他の生き物では、コウガイビルがあちこちで姿を見せました。中には、長さが50cm以上はありそうな大物もいて、少し気持ち悪い思いをしました。

水浴び中のエナガの幼鳥



水浴び中のハクセキレイ



水浴び中のセンダイムシクイ



ハクセキレイの幼鳥



センダイムシクイ



青虫をくわえたスズメ



ヒヨドリ



ツバメの親子



コウガイビルの大物



梅雨時で雨の日が多かったせいか、公園内のあちこちに色々なキノコが生えていました。中には、美味しく食欲をそそるものもありますが、素人判断は危険です。それぞれの姿かたちや色合いを楽しむだけにしましょう。今日観察したキノコの色々を紹介します。特に最後の写真は、キノコの傘の上に別の種類のキノコが生えているという、珍しいものです。

今日のキノコ(その1)



今日のキノコ(その2)



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)

今日のキノコ(その3)



今日のキノコ(その4)



今日のキノコ(その5)



今日のキノコ(その6)



今日のキノコ(その7)



今日のキノコ(その8)



今日のキノコ(その9)



今日のキノコ(その10)



今日のキノコ(その11)



今日のキノコ(その12)



今日のキノコ(その13)



今日のキノコ(その14)



今日のキノコ(その15)サルノコシカケのなかま



今日のキノコ(その16)キノコの傘の上に別のキノコ

